



コンクリートダムの変位計測に 高精度と経済性のレーザー式プラムライン

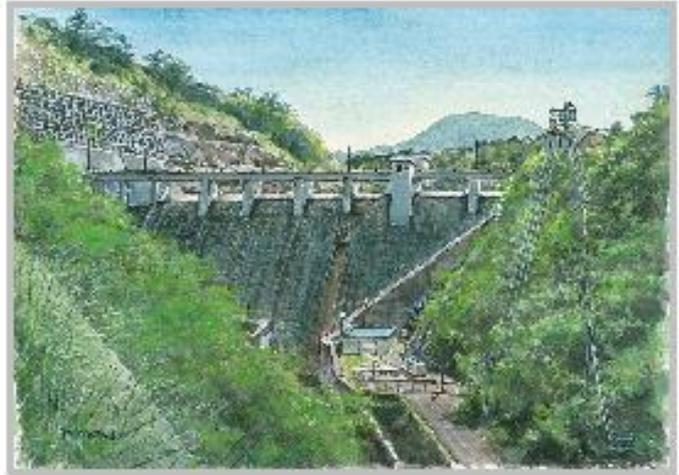
Electronic
Measurement
Service

山岳トンネル／地下構造	シールドトンネル	地盤／山留め	基礎／ケーソン
近接施工	斜面防災	○ コンクリート構造	○ ダム・メンテナンス
鉄道関連	道路関連	橋梁関連	○ エネルギー関連

◆ 概要

主としてコンクリートダムの湛水による水荷重や地震など外的な偏荷重によって生じる変位を測定することは、ダムの安定性を定量的に把握する基本的かつ重要な計測事項です。

完成して50年を経たダムにおいては、空気に触れる機会が多い観測機器が経年劣化してきます。プラムラインもその例外でなく、定期点検の結果からリニューアルすることは、ダムの安定性確認のため重要なことです。



◆ 特徴

- 検出部は可視光レーザーの「投光部」と「受光部」で構成するシンプル構造ですので、機械的誤差要因が少なく安定した計測が出来ます。
- 既存のシステムのように、モーターを用いていないので、経年劣化が少なく長期にわたり安定計測が出来メンテナンスの頻度も少なく経済的です。
- 前述のように、シンプルな構造ですので、既存システムに比べて廉価です。
- 位置読取装置(レンズ倍率:10倍、0.1mm読み)を標準装備していますので、手動計測が可能です。また、治具を取り付けて校正を行うことが出来ますので、精度の維持・管理が出来ます。



◆ 仕様

測定範囲	60mm
精度	±0.1mm
測定方向	X、Yの2方向
出力	4～20mA

写真上は島根県三瓶ダム、
下は、下げ振りたわみ計です。

お問い合わせ



東亜エルメス

製造課

TEL (0994) 52-2763 (代)

東横エルメス

製造部

TEL (046) 233-7715 (代)